

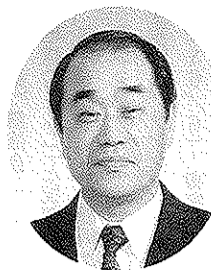
# 静岡大学同窓会会報

NO.15

発行所  
静岡大学理学部同窓会  
静岡市大谷836  
静岡大学理学部内  
Tel 054-237-1111(代)  
会長 赤池大樹

## 貧欲・瞋恚・愚痴

理学部同窓会会長 赤池大樹



私が静岡大学理学部数学科を卒業したのは、昭和四十四年三月です。この三月で丁度三十年になります。静岡大学としては五十周年を迎えました。理学部が誕生して三十四年が経ちました。

この三十年の間に、結婚

をして子育てをいたしました。その子供たちもすでに成人しました。いろいろと問題はございますが、なんとか家族仲良く過ごさせていただいております。ありがたいうことと感謝しています。さて、一昔前までは人生

も五人を育てますと末子の成人前に人生を終えなければなりません。し、今や日本では人生八十年となりまして。子どもの数も少なく、子育てを終えてもまだ三十年の余生があります。このことをどのようにか考えるかは、人それぞれだと思えます。けれども、どう考えても現実を変えることができません。ならばそれを前向きに捉えようか。

仏経では、煩惱ということをよく申します。大晦日には煩惱を取り去って新年を迎えるように、百八つの鐘をつきます。その煩惱の中でも代表なのが三煩惱と呼ばれる、貧欲・瞋恚・愚痴であります。貧欲とは、むさぼりです。愛情や物欲はその代表です。お金がな

ければお金が欲しい。お金があっても、もっと欲しいと思ってしまう。瞋恚とは、怒り、腹立ち、ねたみなどです。ちょっとしたことで腹を立て、あの人は幸せでいいなと他人をねたむのです。愚痴とは、愚かさです。仕事で失敗したり、家庭の不和があるとなかなか自分だけがこんな不幸なんだらうと考えます。しかし、考えてみますと、そのままだが現実なのですね。今の自分の置かれている立場そのものが現実なのです。それを怒っても、嘆いてもどう変わるものでもありません。それをそのまま受け入れてあげたいと思えば、きつと幸せになるのではなうね。たいへん難しいことではあります。このようなことを最近考えております。



ているのです。はるかな時代に、又ごく最近理学部を卒業され、実社会において活躍されておられる同窓生の皆様方も、それぞれの立場で目的意識をもち実績を積み重ねることが求められていることと思えます。

理学部同窓生の皆様方には、御健勝で、御活躍のこととお慶び申し上げます。

ところで一昨年九月末に、本部事務局から理学部では未利用のB棟一階スペース(石垣で覆われた場所)の暫定利用の申し入れがありました。八カ月以上の協議の結果、理学部のご理解が得られ、昨年十一月に全学的な施設である生涯学習教育研究センター並びにキャンパス・ミュージアムの開設に漕ぎ着けました。

前号でもお知らせいたしましたように平成八年四月から理学部は数学科・物理学・化学・生物地球環境科学の

長年見慣れた石垣がいつ

## 石垣を積みあげる

理学部長 太田吉彦

四学科体制となり、新しい理工融合の理工学研究科(博士前期課程と後期課程)もスタートし、「ハード面」は着実に充実してまいりました。

たん取り外され、内部工事の終了と共に再び積みあげる作業が始まったのです。なにしろ駿府城の石垣とはケタが違うとはいえない見物でした。腕に覚えのある熟練したプロが規格のバラバラな石を一つ一つ着実に積み上げていく仕事ぶりを眺めながら、教育・研究の大変な道程を重ねたものです。機会があれば、新しい石積みを見てください。

お陰さまで多数の優秀な学部学生ならびに大学院生を迎えることが出来、半年繰り上げの第一号博士に引き続き十名を超える博士がこの三月に誕生する運びとなっており、今後の大きな課題は、現代科学の多様な学問分野における急速な進展に対応できる教育・研究を行なうことにより、「ソフト面」のさらなる充実を計る事です。このためには現教職員並びに学生諸君のたゆまざる精進が求められます。まさに目的意識をもって行動することが求められ

静岡大学は本年六月に開学五十周年という節目を迎えることとなり、同窓会のお力添えを得ながらさまざまな記念事業を計画致しております。同窓生の皆様は必ずの御活躍を祈念するとともに、母校に対する御支援もお願い申し上げます。

(仮称)  
静岡大学同窓会連絡会  
について

静岡大学の同窓会には、七つの組織があります。

「理学部同窓会」「文理・人文学部同窓会」「教育学部同窓会」「工学部同窓会」「農学部同窓会」「情報学部同窓会」「短期大学部同窓会」です。三年前、この七つの同窓会が、緩やかな連合体を組織して、資金援助も含めて、静岡大学創立五十周年の記念事業実施に協力していただくというになりました。

理学部同窓会の立場は一貫して次のようなものでした。即ち、静岡大学創立五十周年の記念事業実施に協力するために必要ならば、それも良いであろう。しかし、あくまでも、緩やかな連合体であって、五十周年の記念事業が終わったら消滅するものである。

最近、少し様子が変わってきました。規約なども整備し、きちんとした連合体として発足させよう。という意向が、理学部以外の同窓会に現われてきたのです。

連合体として何か活動をしように言われても、理学部同窓会は名簿管理と会報の発行だけで手一杯で、実質的な協力はできない。といって、理学部同窓会だけ連合体に参加しないというのも何か変である。一応参加しておこう。という結論に達しました。

御意見がありましたら、連絡をお願いします。尚、副会長の石渡、理事の浅野、野口が理学部代表委員として活動していることを報告致しております。



念すべき日を迎えることに私はいま、深い感慨を覚えています。

静岡大学は、戦後学制改革の中で、旧制静岡高校、浜松工専などを母体として、まず文理学部、教育学部、

## 理学部同窓会の皆さんへ

静岡大学長 佐藤博明

報学部新設など着実な発展を遂げて参りました。現在、静岡・浜松の両キャンパスに六つの学部と、平成八年に新設された大学院理工学研究科・博士課程などの大

為な人材を世に送り出し、各分野にわたり戦後日本社会の発展に多大な貢献を果たしてききました。

この記念すべき年を迎えるにあたり、すでにご案内のように、事業後援会のご

の、新しい大学づくりに取り組む決意を新たにしております。

成功させるべく、引き続き皆さんのご協力・ご支援をお願い申し上げます。

御意見がありましたら、連絡をお願いします。

野口

皆様、今年には静岡大学開学五十周年、半世紀の節目となる記念の年です。大学が取り組んできた記念行事の紹介と、五十周年記念事業に協賛した理学部同窓会が初めて企画した、理学部同窓生による同窓生のための、午後5時のコンチエルトについて紹介したいと思います。

現在の、静岡大学創立五十周年記念事業推進委員会では学内アンケートなどをもとに企画立案をし、以下のような刊行催しを含む記念事業をすることになりました。

- ① 静岡大学五十周年記念誌と記念写真集の刊行
- ② 静岡大学特別研究プロジェクト「人間と地球環境」五月二十七日(木) 於：大学会館
- ③ 記念パネル討論会「人間と環境」六月一日(火) 於：浜松アクトシテイ
- ④ 映画「ガイアシンフォニー第三巻」講演会「人、環境、地球(ガイア)」と祝賀会 六月五日(土) 於：静岡گرانシップ
- ⑤ 美術展「گرانシップ」六月一日(土) 於：書展(伊勢丹) 六月三日(月) 於：演藝会(グランシップ) 六月六日(木)
- ⑥ モニメントの制作(静岡圏)と(浜松)両キャンパスに設置する。
- ⑦ 懸賞論文募集「静岡大学への提言」一般と学生の部

このほか、ロゴマークの作成、五十周年記念歌が六月五日披露されます。静岡新聞が、静岡大学と共催で、公開講座「二十世紀とは何か」を開催中、静岡・浜松キャンパス・イラストマップ作成などが主なものです。この計画全体を紹介する「総合パンフレット」は、四月の

完成予定です。インターネットをお持ちの方は、是非五十周年のホームページ <http://www.jpssshizuoka.ac.jp/shwada/>

をのぞいてください。さて、これらの記念行事の終わったあと、夏休み前に理学部同窓会主催五十周年記念冠コンサートを計画しています。七月二十日(火)海の記念日、場所は静岡市民文化会館大ホール、奈良康佑さん(理学部・一九八三年卒業)ピアノソロによる静岡交響楽団と共演、グリーグのピアノコンチエルト、その他を計画しております。

### 7月20日海の記念日に、午後のコンチエルトを聴く

静岡大学創立50周年記念事業と理学部同窓会

生物地球環境科学科 和田秀樹

奈良康佑さんの略歴は、一九八三年理学部地球科学科を卒業、その後、ベルギー、ブリュッセル王立音楽院に入学し、ピアノ科ディプロム・シューペリエールを主府で卒業。同音楽院講師として演奏活動をし、一九九二年帰国し現在に至っています。奈良さんには、六月六日(日)のグランシップで開かれる記念演奏会でも、ショパンを弾いてもらうことになっていました。このころに合わせて学科・ゼミなどの同窓会或いは同級会なども計画してはいかがでしょうか。人文学部卒業生の静岡新聞の山下記者が、静岡大学

開学五十年という囲み記事で、静岡新聞朝刊に、ことしの二月十九日から毎週火曜日から金曜日に連載しております。それによると、第一部の冒頭で、敗戦直後で国には金がなかったため、地方分権を御旗に開学に当たり県民募金をして設立基金を調達したとあり、そのとき、すでに総合大学のないのは、全国でも四、五県くらいしか残っていないと書かれています。二十世紀にかけて静岡大学は、もともと静岡という地の文化・教育の底支えをし押し進める牽引車とならなければいけないと思えます。のんびりとはしてはいたものの、開学直前にかろうじて目標額に達したとあります。今回の五十周年記念事業の後援会の資金集めの活動が難儀しているのも、獲得伝言的要素があるかも知れないと言いつつも目標額八、〇〇〇万円が、やっと一月末で、六、〇〇〇万円を越え、もう一押しと言ったところまで来ました。五十周年事業を是非成功させるため、お忘れになっていた方は一刻も早く、余裕の土にあつてはなおいっそうのご協力をお願いいたします。夫婦の金婚式となれば、人生よくぞ辛抱してきたものだと思われ、抱いてきたものだと思われ、お祝いをするのでしよう。

現幹事の方々は、同窓会通信の編集と郵送の仕事をボランティアでやっています。ただ、本当に感謝しております。この五十周年の行事編成に当たっても、今のところ同窓生からのレスポンスが今ひとつで、幹事の方が元気を出すためにもこの計画にはこそぞって参加を促していただきたいと思います。

平成9年度静岡大学理学部同窓会会計報告 (～H.10.3.31)

収入の部	円
前年度よりの繰越	2,762,301
終身会費他	2,508,000
名簿代	10,000
受取り利息	4,114
計	5,284,415
支出の部	
印刷費	60,785
通信費	308,810
会議費、事務用品費、払込手数料等	198,238
備品代	0
総会費	0
積立金(特別会計)	2,000,000
計	2,567,833
差引残高	2,716,582

以上報告致します。平成10年3月31日 会計担当理事 浅野安久、野本寿正、杉本正純、金子藤洋、山初男

監査の結果、報告の通り相違ありません。監査 佐藤洋一、松山初男

平成9年度静岡大学理学部同窓会特別会計報告 (～H.10.3.31)

収入の部	円
前年度よりの繰越	10,788,393
今年度末繰入金	2,000,000
受取り利息	29,155
計	12,817,508
支出の部	0
特別支出	0
計	0
差引残高	12,817,508

以上報告致します。平成10年3月31日 会計担当理事 浅野安久、野本寿正、杉本正純、金子藤洋、山初男

監査の結果、報告の通り相違ありません。監査 佐藤洋一、松山初男

## 同窓生の窓

テニスは馬鹿の一つ覚えで、最近初級者を抜けて出たようです。多分に相棒の腕に頼っている気はします。草トB級で参加賞以外に賞品が取れるようになってきました。戦利品は、図書券、スポーツタオル、ジュエズバックといったところ。物自体は粗末な物ばかりですが、参加費を取り返したと言ふ満足感と達成感がなるとも言えず向上心をそそります。まだ優勝の経験はないので、十年目は是非リッ

テニスは馬鹿の一つ覚えで、最近初級者を抜けて出たようです。多分に相棒の腕に頼っている気はします。草トB級で参加賞以外に賞品が取れるようになってきました。戦利品は、図書券、スポーツタオル、ジュエズバックといったところ。物自体は粗末な物ばかりですが、参加費を取り返したと言ふ満足感と達成感がなるとも言えず向上心をそそります。まだ優勝の経験はないので、十年目は是非リッ

「じゃ、帰り掃除だな。」私「じゃ、掃除は帰りに罰掃除というのが二年F組のルール。このように、私の一日が始まる。授業 眠そうな生徒がいる。私「立って寝るなら許す。」無理なことは承知。しばらくして集中できない子がいると、いきなり息抜きタイムにはいる。私「小咄、その一。向こうからお坊さんが来るよ。」生徒「そうかい。」そのうち、三郎が悪のりしてくるので私「三郎は最近態度しなだ。」

地球科学科 川口哲也 卒業して十六年、分析装置の販売を行っている会社に勤めています。(五回卒)

朝のSHR 一郎は風邪で休み、連絡あった。そこいな いねー、誰。生徒「次郎君は寝坊じやない。」私「じゃ、掃除は帰りに罰掃除というのが二年F組のルール。このように、私の一日が始まる。授業 眠そうな生徒がいる。私「立って寝るなら許す。」無理なことは承知。しばらくして集中できない子がいると、いきなり息抜きタイムにはいる。私「小咄、その一。向こうからお坊さんが来るよ。」生徒「そうかい。」そのうち、三郎が悪のりしてくるので私「三郎は最近態度しなだ。」

個人的には、静岡大学の中で、最も若い同窓会として、相対的に十分な募金額だと思っています。が、記念事業として考えている内容からすると、若干額が足りません。今回も郵便振替払込票を同封致しますので、まだ送金されない方は、一口五千円でできるだけ多額の御協力をお願い致します。尚、六口以上の協力で、静岡大学創立五十周年記念誌(通史編、A4判約七百頁)「静岡大学創立五十周年記念誌(写真資料編)」、A4判約二百二十頁」が贈呈されます。三口以上(五口以下)の協力では、「静岡大学創立五十周年記念誌(写真資料編)」の贈呈です。話は変わりますが、今年には総会開催の年です。前回の総会は、葉書による総会でしたが、今回は、七月二十日(火)の午後、「静岡大学五十周年協賛音楽会」その後「総会」と「懇親会」を計画しています。ぜひ予定にいられてください。野口和廣

### 事務局より

同窓会報十四号の発送に際して、「静岡大学創立五十周年記念事業」への参加(資金援助)のお願いを同封いたしました。住所の判明している同窓生約三千七百名のうち、一月七日集計で、百十七名(三二%)の方々から、百三十二万七千円の募金がありました。御協力ありがとうございました。静岡大学の同窓生合計では二百五十七万円集まっています。